

教科横断型授業「理科」×「国語」 学習指導案

SDGsでの課題	SDGsの番号（6番）「安全な水とトイレを世界中に」 （12番）「つくる責任 つかう責任」 （14番）「海の豊かさを守ろう」 （15番）「陸の豊かさを守ろう」				
実社会での課題	化学物質の生物濃縮が生命や自然、人間および社会にもたらす影響が、『苦海浄土 わが水俣病』（石牟礼道子著）や『沈黙の春』（レイチェル・カーソン著）に伝えられる。また、富栄養化に伴って生じるアオコや赤潮により、農業被害・漁業被害が発生している。水は人間の体の約6割を占めるといわれるが、そのような人間自身の活動によって水が汚染されることから、生命や自然に様々な問題が生じている。				
生徒に身に付けさせたい資質・能力	言葉を通して社会に関わり、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めようとする態度を養う。				
主題（教材）	著作物やニュース記事から、水の汚染が生命や自然、人間および社会に与える影響を読み取り、諸現象の原因を科学的に理解しよう。				
指導過程	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項	資 料 等	
	導 入	○ レイチェル・カーソン著『沈黙の春』もしくは石牟礼道子著『苦海浄土 わが水俣病』の一節を読む。感想や疑問などをまとめる。 ○ 学習目標を立てる。	10	○ どちらの書籍を読むか、生徒のニーズに合わせて選択させ、生徒が学びのオーナーシップを持てるよう意識する。 ○ 生徒自身のニーズに合わせて学習目標を設定するよう促す。	○作品の抜粋 ○ワークシート
	展	1 生物濃縮の仕組みを理解する。	5	○ 読むことのできる記事に選択肢を設け、生徒自身のニーズに合わせて選べるようにする。	○生徒用端末 ○Microsoft Teams（スライド配信） ○ワークシート
		2 富栄養化とアオコ・赤潮の発生の仕組みについて理解する。アオコや赤潮に関するニュース記事を読む。	10		
		3 自然浄化の仕組みを理解する。	10		
		4 干潟の生態系の重要性を理解する。	5		
		5 酸性雨が発生する仕組みや、酸性雨がもたらす被害を理解する。	5		
	6 海洋酸性化について理解する。	5			
開 整 理	○ 本時の学びを振り返る。 ○ 授業の感想を入力する。	5	○ 学習目標を踏まえた振り返りを勧める。	○生徒用端末 ○Microsoft Forms ○ワークシート	
備 考					